

ステークホルダー・エンゲージメント

ホシザキのおもなステークホルダーは、
 当社グループが製品・サービスを提供しているお客様と、
 当社グループの事業に直接的に影響を与える株主・投資家の皆様・取引先様・社員、
 当社グループの事業展開が影響を及ぼす地域社会の皆様です。
 さまざまな機会を設け、ステークホルダーの皆様のご意見を聞き、経営に活かしています。



投資家との関わり

投資家の皆様と
 中長期的な信頼関係を構築するために、
 業績や財務情報などを正確にお伝えし、
 積極的なコミュニケーションを推進しています。

IR基本方針および情報開示の方法

ホシザキグループは、株主や投資家の皆様に対して、公平かつタイムリーに投資判断に必要な情報をお知らせするためにIR活動をおこなっています。

ホシザキグループが公表する情報は、TDnet^(※)への登録およびホシザキグループのIRサイトでの掲載などの方法によって開示し、公平性につとめるとともに、適時開示規則に

該当しない情報についても、その趣旨に沿って適切な方法による開示をおこなっています。

また、外国人株主比率の増加(2019年12月末時点において30%)を踏まえ、2019年12月期第2四半期より、英文による決算短信・決算説明会資料(要約版)の開示、英語版ウェブサイトの開設を実施しています。

※適時開示情報伝達システム(Timely Disclosure network)

機関投資家・個人投資家とのコミュニケーション

当社業績(実績・予想)および経営戦略について機関投資家の皆様へ代表取締役社長から直接説明する場として、決算説明会を半期ごとに実施しています。加えて経営陣およびIR担当よりテレフォンカンファレンス(四半期ごと)や個別ミーティングを実施し、証券会社主催の各種説明会にも出席しています。

また、機関投資家、アナリストの皆様へ随時工場見学を実施させていただいており、国内外の投資家の皆様に

対するコミュニケーションのより一層の充実に取り組んでいます。

個人投資家の皆様に対しては、より深くホシザキグループを理解いただくために、各証券会社(支店など)にて説明会を実施しています。説明会では取締役会長より会社概要や経営方針、中期展望などを説明させていただいており、都市部だけでなく地方での説明会も積極的に実施しています。



個人投資家向け説明会

主なIR活動実績

活動	2017年	2018年	2019年
決算説明会	2回	2回	2回
テレフォンカンファレンス	0回	1回	3回
個別ミーティングをおこなった国内機関投資家	147名	106名	80名
個別ミーティングをおこなった海外機関投資家	184名	112名	113名
国内証券会社主催カンファレンス出席	2回	2回	1回
個人投資家向け説明会	3回	4回	3回

株主還元の基本方針

ホシザキは業績に裏付けられた利益還元を積極的におこなう姿勢をより明確にするために、2019年12月期より株主還元基本方針を変更いたしました。新たな基本方針は右記の通りです。

- 配当金については、連結配当性向35%を目標とし、おおむね30%から40%程度の間で継続的かつ安定的な配当の維持につとめる。
- 成長投資とのバランスや当社株式の市場価格などを考慮した上で、機動的な自己株式取得についても検討する。